

IME [ai e mū e] 中堅・中小製造業の経営革新！



生産現場の問題解消！

5. 標準化と管理



株式会社 IMEコンサルティング
代表取締役 立居場誠治



© Seiji Tateiba 2018 Tokyo JP.

定期経営セミナー開催予定

- 場所
大田区産業プラザ(Pio) 蒲田
〒144-0035 東京都大田区南蒲田1-20-20
TEL:03-3733-6600
- 日時
10月26日(金) F会議室
11月16日(金) F会議室
12月7日(金) F会議室
18:30から1.5~2時間程度
- テーマ
・企業経営関連のテーマを時期と希望により選定する

5. 標準化と管理

- 生産現場での問題発生に対しては、管理活動と改善活動を有効に行う事が必要である。

改善の定着化は、標準化と管理活動

- 生産現場で問題を発見したら「現象確認→対応」、「原因・要因究明→是正・予防処置」を行う。
- その結果を定着化させ再発防止するには「標準化」とそれに基づく「管理」が必要である。

© Seiji Tateiba 2018 Tokyo JP.

問題点を見つけて対処する！

- 問題点は「あるべき姿」と「実態」のギャップ
- あるべき姿・・・(正解)
 - 経営理念、ビジョン、経営計画・・・
 - 基準・標準・手順・・・
 - 法令、常識・・・


作業のあるべき姿は、計画基準、標準・・・作業手順書

あるべき姿

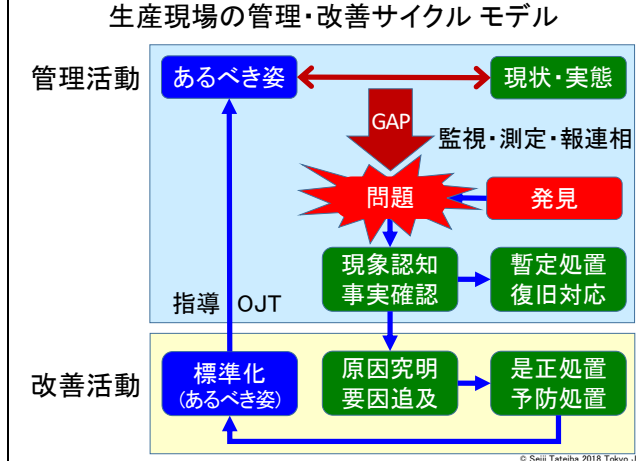
↑ ↓ ギャップ = 問題点

実態

↑ ↓ ギャップを見つけて 指導・改善・・・!



© Seiji Tateiba 2018 Tokyo JP.



問題点の改善
→ 標準化
→ 管理

**問題改善後の
標準化とその有効活用**

(技術の蓄積と活用)

作業手順の標準化

- ・ 周知・指導・教育
- ・ 手順通りの作業
- ・ 管理・監視・測定・報連相

改善技術の標準化・共有化

- ① 改善の記録
- ② 改善の水平展開
- ③ 知の共有化 → 価値創造

© Seiji Tateiba 2018 Tokyo JP.

5.2 生産現場の管理
管理職の管理活動

- ・ 管理職は、経営層からの権限委譲と指示を受けて目標・計画の実現とその管理活動を行う。
- ・ 目標・計画は、第一線監督者に権限委譲と指示をして、実行・実現する。
- ・ 従って管理職は生産現場に対し、計画の実行・推進、各種問題点の発見・対応等を行う事が主たる業務となり、そのために様々な管理活動を行う。

(1) 資源の管理
(2) 生産活動の管理
(3) 第一線監督者の育成・管理

© Seiji Tateiba 2018 Tokyo JP.

現場の「問題発見～対応」は 第一線監督者の仕事。

- ① あるべき姿を頭に入れておく → 正解の確認
- ② 監視・観察する → あるべき姿と実態の比較
- ③ ギャップ発見 = 問題の認知
- ④ 問題の対象 → 指導、各種対応など

…だから現場に居て「指導監督に8割の時間を使う！」

あるべき姿

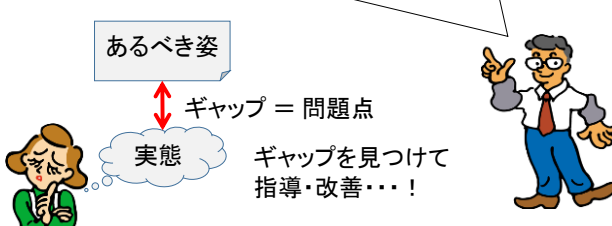
↑ ↓

ギャップ = 問題点

↓

実態

ギャップを見つけて
指導・改善・・・!



© Seiji Tateiba 2018 Tokyo JP.

5.2 生産現場の管理
生産現場の指導監督

- ・ 問題や失敗の多くは、故意・過失を問わず標準作業に対する違反・逸脱に起因する。
- ・ また、作業速度の問題など非効率な状況もある。
- ・ これらの状況対応の為、指導監督が必要である。

(1) ルールの順守
(2) 実施効率の向上

© Seiji Tateiba 2018 Tokyo JP.

※ 会場で配布した資料の抜粋です。

www.ime-net.com

2

© Seiji Tateiba 2018Tokyo JP